京城日報 朝刊
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平 印刷人 高野伸

未修學女子青年へ 短期重點的訓練

四月より 女子青年錬成所開設

半島同胞の皇民化を裏づけるものとして本年度から徵兵制が布かれ、更に昭和廿一年度から義務教育制が實施されるが、これと共に青年層に對しては入營前教育として青年特別錬成所、青年訓練所の施設等がある。然るに反面將來これ等青年層の好伴侶者となるべき結婚適齡期にある女子青年層には僅かに女子青年團、國語講習會の施設があるのみで眞に皇國女性たるの資格を具備するに缺くるものあり、殊に國民學校への就學率は男子の半にも達せず、將來男子と婦女子間の教養の懸隔が益々著しくなる傾向さへあるので、總督府ではこの女子教育に適切な施設を講ずるべく、十日附を以て朝鮮女子青年錬成所規程を制定、本年四月から全鮮府邑面國民學校に附設することになり、これが主旨徹底のため右に關する田中政務總監談を發表した

右規程は國民學校義務教育制と相呼應して臨時緊急措置として實施するもので、本年は滿十六歳に達した未就學女子を收容するが、各錬成所の定員は五十名とし、人員に餘裕ある場合十七歳の者も入所せしめ得るもので、期間は一ケ年(六百時間)としてゐる、錬成項目は修錬、國語、家事、職業等で徹底的に皇國女性としての教養を體得させ、地方にあつては男に代つて農業に從事し得るやう必須なる農業技術を授けると同時に、勤勞精神の涵養を目的としてゐる

政務總監談

農事にも特に重點

本日朝鮮總督府令第卅五號を以て朝鮮女子青年錬成所規程が公布せられ、來る四月一日より全鮮各地に女子青年錬成所の開設を見ることになつたのであるが、本錬成所の目的とするところは、その學齡期において國民學校の教育を受ける機會に惠まれなかつた女子青年に對し必要なる教養訓練を施し、皇國女性としての資質の向上を期するに在るのである

一般女子に對する教養訓練の如何は國家社會の進運上重大なる影響のあることは贅言を要しないが、女子國民普通教育普及の現狀は男子との間に相當大なる懸隔あり、その就學率は學齡兒童の半ばにも達せず、近時女子青年團の組織、國語講習會等の施設に努め來りをるも、未だ甚だ不充分なる實況にあり、然も男子青年に對しては學校教練、青年訓練施設を初め、國民學校不就學者に對しては青年特別錬成所の施設により、これが普遍的教養訓練に努めつゝあるので

今後青年男女間の教養は益々大なる懸隔を生じ、斯くては半島戰時態勢の確立整備上に及ぼす影響亦實に憂ふべきものがあるのである

茲において女子に對する教養の急速なる普及は、喫緊の要務なるに鑑み、本府は明後年より實施せらるべき國民學校義務教育制と相呼應し、臨時緊急措置として來る昭和十九年度より全鮮各府邑面をして女子青年錬成所を設置せしめ、以て主婦たり母たるべき女子青年をして、國民學校教養の訓練を受けざりし者に對し、所要の錬成を施し、皇國女性としての資質の向上を圖り、半島文化の興隆に資することとした次第である、邑に不學の家なく家に不學の人なからしむるのが終局の理想であるので、無學の婦女子を全員收容出來る教養施設が望ましいのであるが、指導員の配置等の關係もあるので、差當り過去において學ばざりしを悔い、現に學ばんとする意欲に燃えてゐる結婚適齡期に在る女子青年に對し將來家庭生活を正しく營み戰時生活の實踐、生産增強等に關する決意を喚起せしむべく、短期重點的の教養訓練を與へ、以て今年より施行せらるべき徵兵により、新たに兵籍に入り軍務御奉公を終へ歸郷の上は郷閭の先達模範たるべき青年の良き配偶者として、內助の力を盡すに遺憾なからしめんことを期した譯である

女子青年錬成所は所生に對し皇國女性として必要なる日常の國語及び知識を授けて、國體觀念を明徵にすることを主眼とすると共に、勤勞、特に農業に對する理解と能力とを得させることに、錬成の重點を置いてゐるのである、要するに、女子青年錬成所は、彼上の目的を達成するために女子青年に對し、所要の錬成を施さんとするものであるが、これにより國民教育不滲透分野に於ける半島婦女子の皇國女性としての資質を向上せしめ半島文化産業の進展に貢獻するところ尠少ならざるを信じて疑はぬ

本錬成所に入所することを得る女子青年は、須らく絶好の時機を失することなく、欣然として錬成所に入所し、自ら修養錬成に努むると共に、鮮內官民各位におかれても、克く右の趣旨を諒し、本錬成所の效果的運營に協力せられんことを切望する次第である、終りに參考までに女子青年錬成所の組織內容についてその概要を申述べることとする

英機病院船を攻擊

【リスボン九日同盟】英國發表は七日エーゲ海のチノス島において病院船ツイリール號を攻擊、低空爆擊を加へて同船乘組員中に死者十五名、負傷者六十名を出さしめたと傳へられる

定員五十人內外

工場、鑛山等に私立認可

一、錬成所に入所することを得る者

年齡滿十六年にして國民學校初等科を修了せざりし女子は、錬成所に入所することを得る、なほ錬成所の收容力に餘裕のある場合は、十六年を超ゆる者をも入所せしむることを得る、既婚者は家事の消長に縛られ錬成に專念し難き場合多きを以て、特に入所を熱望する者の外はこれを避くるものである

錬成所の收容人員は凡そ五〇人內外の豫定である

二、錬成所の組織

府邑面の經營するものは公立とし國民學校に附設し、私人において設置するものは私立女子青年錬成所と稱する、私人は工場鑛山、商店等錬成所に入所することを得る者を多數使用する場合に限りその設立を認められるのである

錬成所は所長及び指導員を以て經營せられるのである

公立錬成所の所長及び指導員は道知事これを囑託し、私立錬成所の所長及び指導員は設置者において道知事の認可を受けこれを定むることになつてゐる

三、錬成項目

錬成項目は修錬、國語、家事及び職業とし、國體の本義を明徵にし皇國臣民としての日常の國語及び知識を授くると共に、農業に關する知識技能の修得並に生産增強に資し、併せて家庭生活の改善及び戰時生活の實踐を徹底せる修錬を行ふものとす

四、錬成期間時數

錬成期間は毎年四月に始め概ね一年とし、この間に於て六〇〇時以上の錬成を行ふのであるが、農繁期又は其他事情に際しては錬成期間を六月まで短縮し、錬成時數も若干減少することが出來る

錬成を行ふべき日及び時刻は土地の情況に應じて、所長がこれを定むることになつてゐるが農村においては農閑期の時數を增加し、農繁期は主として巡廻指導を行ふことを立前とする

五、その他

錬成所においては道知事の認可を受け、一月五〇錢以內の授業料を徵收することを得ることになつてゐる

なほ朝鮮女子青年錬成所規程による女子青年錬成所に非ざるものは、女子青年錬成所と稱することを得ないのである

新年祭に辭別

前線將兵、銃後國民に對する 神明の御加護を祈願

【東京電話】二月十七日の新年祭は年穀の豐穰を神々に祈る祭として決戰下の今日、意義一入深いものがあるが、この日畏くも天皇陛下におかせられては宮中三殿に御親拜、御祭典を行はせられ伊勢の神宮を初め畏り全國の官國幣社に奉幣せしめられ、各神宮、神社においてもそれぞれ嚴肅なる祭儀を執行し銃後戰力增強の根源たる食糧增産に天神地祇の御加護を祈ることになつてゐる

特に本年は重大なる戰局下として前線將兵並に戰力增強に挺身する銃後國民に對する御加護をも併せて祈願することとなり、內務省では九日省令をもつてその內容を盛つた辭別を發表、各神社にて當日祝詞に添へて奏せしめることになつた

これは最近厖大なる物量を恃み執拗に決戰を挑み來る敵に對し益々その確信を固め、あらゆる困難障碍を克服し速かに敵の非望を粉碎せんと日夜間斷なく戰力增強によく所期の成果を擧げると共に愈々皇軍の武運長久ならんことを祈願するものである、しかして官國幣社以下神社における祭儀に際しては宮司、社司、社掌のほか當該供進使たる地方長官並に町村長にもこれを奏せしめんとするもので、大祭にかゝる辭別を加へることは未だ前例のない劃期的な事例に屬することである、その辭別內容は大略次の通りである

大東亞戰爭は茲に愈々苛烈を極め、皇軍は到る處赫々たる戰果を擧げつゝあるが、頑敵は尙も物量を恃みて益々狂暴の限りを盡して侵寇し來りつゝある、今や與國億兆は一致團結、國の總力を擧げ生産增強に邁進し、なかんづく神饌の料たる食糧增産の增強に努めつゝあるが、神々はこれを嘉し給ひて大御稜威をかゞやかし、この年の稔りを豐かならしめ、前線に戰ふ將士の上は固より、銃後に精勵する銃後國民の上にも厚き御守護を加へさせられ、米英を初め我れに歯向ふ敵國を悉く擊滅し、速かに征戰の目的が貫徹されんことを謹んで祈願する

勅使を御差遣 故秋山中將送葬

【佐世保電話】畏き邊りでは故秋山輝男中將の送葬に當り特に九日午前十時卅五分佐世保市平町の同中將邸に山內長崎縣知事を勅使として御差遣、親しく御弔問あらせられ幣帛を下賜あらせられた

敵機海防來襲

【ハノイ九日同盟】在支米空軍は九日午後三時四發機をもつて海防地區に來襲したが、わが地上砲火に阻まれ目的を達せず同地郊外に銃爆擊を加へて逃走した、わが方被害なし

防空監視を嚴に決戰場に臨む軍艦〇〇

(南太平洋にて海軍報道班員撮影・海軍省許可濟第十六號)

二日間に百機來襲

マーシャル 我守備隊擊退

【中部太平洋〇〇基地九日同盟】マーシャル諸島方面に對する敵の來襲は引續き熾烈化を辿つてゐる、即ち五日午前にはミレ島に對し敵小型機十機が攻擊を加へて來たがわが守備部隊は熾烈な對空砲火を浴せてその一機を擊墜した、わが方の損害輕微、また同日朝ブラウン島にも敵戰爆連合四十一機の編隊が來襲、更に午後にはマロエラップ環礁タロワ島にB25など十四機が來襲したが、わが守備部隊は何れもこれを擊退、わが方の損害なし、次いで六日朝にはまたもブラウン島にわが守備隊は直ちに擊退、わが方被害はなし

海鷲・敵船團を急襲

【南太平洋〇〇基地九日同盟】敵戰爆連合三十五機が攻擊を加へて來たがわが守備隊は直ちに擊退、わが海鷲は七日午前マーカス岬方面の敵を攻擊、海上トラック一隻を擊破してこれを爆破、更にフインシハーヘン敵飛行場を急襲二ケ所を炎上せしめた、また八日朝にはマーカス岬方面の敵舟艇群を爆擊し、更にニューギニヤ島ブナ附近の敵輸送船團を攻擊、大型輸送船一隻に直擊彈を浴びせ爆破炎上せしめ何れも全機無事歸還した

戰果を祝福 ボース氏祝電

【ビルマ〇〇九日同盟】印度國民軍最高司令官スバス・チャンドラ・ボース氏は八日アラカン戰線に於て日本軍と共に進擊する國民軍前線部隊指揮官に宛て左の如き祝電を送つた

印度國民軍及び余はアラカン戰線における貴官指揮部隊の輝ける戰果に對し誇りと喜びを感ずるものなり、全世界における祖國愛に燃えたる全印度人はこのわれくの喜びを分つことを確信す、願はくば衷心よりのこの祝意を受けられ貴官指揮下の將兵に傳へられよ

山西肅清戰果

【太原九日同盟】山西省內の殘存重慶共兩軍に對し不斷の肅清戰を敢行中のわが〇〇部隊一月中の綜合戰果は左の如くである(括弧內は共產軍)

▲交戰回數二九八(二四九)▲交戰敵兵力二三、三五六(一七七四八)▲わが方にて收容せる敵死體一、〇一三(八〇七)捕虜五〇七(四六五)▲擊滅施設四(一)▲鹵獲品 迫擊砲一(一)重機關銃一、小銃四三七(三七一)その他多數

敵、敗戰を頻被り

緬印國境重大化に驚愕

【リスボン八日同盟】皇軍のアラカン攻擊開始によつてマウントバッテン麾下の英第十四軍は重大な窮境に追込まれるに至つた模樣にて、皇軍の攻擊力の增大を指摘し、ブチドン北方のトング・バザーの失陷を認めるに至つたが、同方面の戰況の重大化に驚愕した同司令部は八日の戰況公報では同方面の戰況について全然觸れることを避けるに至つたが、ケメ込みを行つたと報じてゐる、またこれまで盛んにマウンテン丘陵地帶のテイディム近くで反樞軸軍が陣地を强化し活潑な偵察行動を行つたと報じてゐたマウントバッテンの攻勢を宣傳してゐた反樞軸軍報道班が、皇軍のアラカン作戰成功に啞然とし全く沈默を守るに至つたのも注目される

社說

法文系教育の戰時轉換

朝鮮に於ける戰時教育非常措置方策については、昨年十月十二日附政務總監談の形式を以てその大綱を發表、就中理工科系教育、師範教育、女子專門教育等の戰時的新態勢は、本年一月廿二日附學務局長談として具體的にその擴充措置が明かにされた。然もいよく新學年を目睫の間に控へて鮮內に於ける法文科系教育及び中等教育については、如何なる轉換が齎されるべきか、世の特に子弟を持つ父兄の間には多大の關心が拂はれてゐたが、八日の大詔奉戴日を期し、學務局長談としてこれが整備計劃が發表されたのである。それによれば、法文、高商は新學年の生徒募集を停止し、新たに經濟專門學校(假稱)を設立、私立西北專門學校もまた生徒募集を停止して工業專門學校(假稱)を新設、宗教的人材養成のためには適當なる機關を設ける用意があるといふのである。更に中等學校の整備統合については、一層明確なる指向を示し、男子商業學校の殆ど、工業學校への轉換を主とし、在來の學校、工業學校の擴充、女子については農業及び商業學校の新設が擧げられてゐる。殊に工業學校に金屬工業科、航空機科、木材工業科等を設くることになつてゐる。然も、この專門學校の轉換整備により、現在ある生徒がその志望により新專門學校に轉入學し、また既に軍隊に入營してゐる在籍生徒の除隊歸還後における復學の處理まで講ぜられてゐるが理工科系の大擴充に呼應し、法文科系の入學定員の若干減少を見越しても、なほ一千二百名の定員增加になるといふことは、內地進學者のための隘路打開を兼ねたる妥策であると見ねばならない。

また中等學校においても、これがために男子廿六學級、女子九學級を增加するのと共に、時局に應ずる最も戰時的なる人材養成の新しき道であるといふことが出來る。

今度の措置が、當局のいふところの『法文系專門教育をして、經營經濟部門における事務經營幹員及び、汎く大東亞諸地域に進出して、その建設工作に挺身すべき人材を養成』すると共に『以て決戰下緊急の國家的要請に副はしめむることを期し』てゐることはいふまでもなく、特に中等學校において『決戰下の緊要たる生産增强に資せしむる』を期する一面、女子教育に『半島女性の勤勞態勢の確立、職域挺身に資する』こと多きを庶幾した點などは、特筆すべき教育效果の發揚である。けだし明治廿六年の專門學校令以來、幾多の變遷はありながらも、昭和十八年の『皇國の道…國家有爲の人物を錬成』す…正を見るまで、錬成の根本に觸れる改革のなかつた專門教育としては、今にして漸くその國家的要請の前に、專門學校としての性格乃至は教育目標を明徵化したものである。まして男女中等學校の轉換整備が、國家の生産部面への直接的寄與なるを目標とするところに、國家的にして實踐的なる性格と使命とを確立せしむる時宜を得たるものといはねばならない。即ち、これこそは、大東亞戰爭完遂のための畫新的轉換であることに鑑み、當路者は多少の搖動を押し切つて不自由を克服し、關係者は若き學徒の感情的低徊を擺拭し、一般官民もまた相協力して獨自の皇國教育を振起し、以て所期の成果を舉げて行くべきことを忘れてはならぬ。

半島女子に新しき錬成

半島同胞のこれに應へるべき道は多いが、究極するところ國體の本義に徹して道義朝鮮の確立するにある。將來所在地に錬成のことを見るのも、實はそれあるがための精進であると見なければならぬ。

將來の家庭生活、社會生活、國家生活への教養を護ましめるところに眼目を置いてゐるのであるからこれによつて半島の女子が知識と常識とを向上するに至るは刮目して俟つべきものがある。希くは今次の當局の溫情ある措置に稽へ、女子青年がその資質を磨き、半島の眞に必要なる一翼を分擔し得べく、官民相携へて所期の目的に向つて邁進することを念願して已まぬ。

取り上げられるのは、滿十六歳以上にして國民學校初等科を修了せざる女子を對象とし、既婚者は特に入所を希望する者のみ入所させることになつてゐるが、適格者と雖も必ずしも強制的に錬成せしめるものでなく、自らその不學を悔いて就學の志あるものをして

銑鐵五割を增產

井坂課長の歸任談

許烈なる戰局の現段階は戰力增强の基底をなす鐵鋼の飛躍的增産と同時に、これが原料の海外依存を許さず、國內自給態勢の急速なる確立を絕對要請としてゐる、從つて鐵鑛賦存地帶としての半島に負荷される役割も劃期的に增大し、十九年度の鮮內鐵鑛出鑛割當は日滿を通じ五十五%を占め、廿年度においては更に八十%の比重を占めんとする趨勢にさへある。よつて總督府では井坂鐵鋼課長を東上せしめ鐵鑛石をはじめとする十九年度の鐵鋼增産完遂に關し中央當局との打合せを進めると共に商工、軍需、陸、海、厚生四省主催の生産力擴充特別作業會議にも出席せしめ增强目的に遺憾なき準備を行つたが九日空路歸任した井坂課長は次の如く語つた

◇…鐵鋼增産に對する十九年度の朝鮮割當は十八年度に比し鐵鑛石において廿五割、銑鐵十五割、特殊鋼、フエロアロイ各卅割、普通鋼はやゝ增といつたところであるが、特に鐵鑛石は日滿を通ずる全供給量の五十五%を占めてゐるので、ひとり朝鮮のみならず中央としても凡ゆる機關が擧げて增産完遂に努力することとなつた、即ち所要資材機械、技術等も中央において優先的に斡旋し原料、統制を通じての特別獎勵金の交付など、凡ゆる方途を講じて完遂に努めるものである

◇…銑鐵の五割增產は小型熔鑛爐の建設完了による全運轉と大型高爐の公稱能力確保によつて期するものであるが、小型熔鑛爐は朝鮮においては原料關係、特に鑛石とコークスの點より現在の公稱能力達成は期待困難である

◇…特殊鋼とフエロアロイの各卅割增產のためには既設平爐の一部轉換と內地よりの移駐、新設を見る豫定であつて、フエロアロイ增產も內地の如く群小鐵工業の轉換は行はぬ方針である

新規建設を中止

既存の小型熔鑛爐充實

鐵鋼緊急增産對策として時局の脚光を浴びて華々しく登場した小型熔鑛爐について朝鮮では十八年度〇〇基の建設計畫により建設を進めてゐたところ、資材關係より建設が遲れ、現在までに火入れを見たのは〇〇基で、しかも操業中のものも原料面に技術關係より一應當り出銑量は豫定計畫の〇割にしか達せぬ狀況にあるので、十九年度のこれが建設方針は各方面より注目されてゐたところ、總督府としては來るべき年度において新規建設を行はず專ら建設途上にある小型熔鑛爐の完成を急ぎ、もつて操業の本格化を期することゝなつた

國民貯蓄對策協議

【東京電話】大藏省では九日午後本省に第十一回國民貯蓄獎勵委員會を開催、賀屋藏相以下各委員出席明年度國民貯蓄增强方策並なほ明年度國民貯蓄目標額につき種々懇談したに貯蓄目標額について は早ければ十一日の次官會議で正式決定の上發表のはず

決戰下半島事情を說明

田中總監、金融、財界有力者を招待

【東京電話】東京出張中の田中政務總監は議會休會後も連日中央關係各方面と連絡中にて多忙の日々を送つてゐるが、九日は小倉蔵相時金融金庫總裁をはじめ金融關係、財界有力者を午餐會に招待、鮮銀總裁室で決戰下半島事情を逐一說明すると共に意見の交換を行つた

出席者は財界側より小倉戰時金融金庫總裁、佐々木東拓總裁、河上朝銀總裁、加藤三菱銀行頭取、園部安田銀行社長、萬代帝國銀行頭取、金子殖銀副頭取、丸山住友銀行取締役、小野三和銀行取締役、總督府側より田中總監、水田財務局長、松坂殖銀官出席

先づ總監より半島における治安狀況、食糧事情、鑛工業、輸送問題に關して約一時間半に亘り詳細說明、これに腹藏なき懇談を遂げ午後三時過ぎ散會、今後の半島諸問題について直接、間接多大の成果を收めた

國防訓練更に強化

非常措置 全中等校に擴充

【東京電話】中等學校教學內容に劃期的な刷新を行ふ戰時非常措置は昨年四月から一部に實施して來たが、この新制度を全中等校全學年に擴充すると共に更に精神訓練の徹底、國防訓練の强化生産の增强、職業指導の徹底を期するほか女子中等學校においては更に國民保健とくに救急看護訓練を强化することになり、九日文部省からその內容を發表した、今回の非常措置により男子中等學校は勤勞青年道場に、女學校は國防看護婦育成場に邁剛たる進軍をするわけだが、中でも男子中等學校は高學年において航空、艦船、通信、機甲、氣象等の軍事科學の修得、職業科の『工作』は必修となつた、實業學校は重要產業科目を指定修得に改新、女子は男子の就業禁止令による女子職業戰線進出に即應すべく高等女學校の實業科を正課に改め、珠算、簿記等、經營實務を主要教授科目とする等、何れも男女學徒を勤勞基地たらしめることに重點が置かれてゐる、また第一學年及び第二學年は從來通り三十四週一百四時間、第三學年及び第四學年は從來よりも二週減の三十週百八十時間を限度として中等學徒の集團教育と學力充實に留意されたため事實上各學校では農休、冬休などの休暇を返上、決戰下青少年學徒の資質完遂に邁進する必要があるとみられる

男子中等學校

高學年の三、四年を教練の時間が一時間增加、週四時間となり航空、艦船、通信、機甲、氣象等軍事科學に二時間をあて、殘りの體育時間は國防訓練にあてる、藝能科は工作、書道、音樂、圖畫等選擇制は工作を必修に改め他を選擇として、實業科は工業又は農業を課目とし商業は廢止され

內容において時局向に刷新、これに伴つて教授力の不足を補ふため教師の再教育を實施する筈

實業學校

時局實務主義にもとづいて整理、紡績、纖維、美術、工藝、木工等にあてられた時數を航空機、艦船、汽罐等に振り向ける

商業學校

男子商業の教育內容を刷新、工業の經營管理に關する內容の擴充强化を圖り、企業經營に

工業學校

技能者として直ちに役立てることを圖り、實習と生產勤勞との一體化による作業を徹底

女子中等學校

從つて實修時數に繰込む、百廿時間の勤勞動員時數の標準以上に工場實修等が強化される、國防訓練を重視し、特に高學年は修錬の時間を增加、戰時救急、看護並に保育訓練の時間を

消息

◇櫻澤秀次郎氏(鮮銀理事)八日北支滿洲方面へ出張、月末頃歸城の豫定

◇星野喜之助氏(代議士)十一日入城の豫定

◇丹治三郎氏(三井物產京城支店長)十六日着任

◇久保田豐氏(朝鮮電業社長)十五日歸城

血戰錄

前歐洲大戰當時に世界各國を襲つたスペイン風邪の如く、惡性な感冒がいまや反樞軸國を惱ましてゐる▲この感冒は腸チフスや赤痢よりもおそろしく、死ら十萬、百萬人の生命を奪ふ。人道を無視して戰爭を挑發した敵がこの惡疫に喘ぎ、いま狂惑を受けつゝあるのは神罰といへよう。▲「直ちに死」せぬまでも、多くが罹病すれば戰力の減退である。この點に心致すとき、我々も今から充分に警戒し、この惡性感冒を近づけぬやうにしたい▲感冒に徹してみても惡習は敵ばかりのものではなく、不注意と不攝生な生活へ忍び込むものだ。寒中、丸裸で錬成しても罹らぬが、厚着でもうた寢などするとやられる▲一人が風邪をひくと一家に傳染しその勤先では全員が倒れる。その敵に寒が顯はれ、肩擬よりも怖ろしいのだ。必死で戰力增强に挺身する國民が倒されるとは限はぬが、用心に越すことはない▲總力戰に起上つてゐる今日、一人を感冒で失つても、それだけ勝利の日がおくれるし、兵器や食糧を送るにも遲延を來く。このことは各人が充分に省へるべき問題だ▲一人が病み、一人が死んで濟む病氣ならまだしい。惡性感冒のために防衞活動を充分に遂行出來なかつたらどうなるか▲しかし、惡性感冒の襲來をおそれて消極的な警戒をしては駄目だ。積極的な防衞の完遂即ち精神と肉體を しつかり鍛錬し、決して近寄せぬ狀態にしておくべきだ▲決戰下に感冒などで死んではお國に申譯がないし、凱歌の日に居合せなくては殘念である元氣で戰はう。

總督府辭令(七日)

(會計)本府技手 安藤春吉
任本府技師(七)命官房會計課勤務 遞信技師 德山隆茂
任遞信事務官(六) 越智潤男
任交通局技手兼書記 (七)
交通局書記 鶴野收
任高等海員審判所審判官(三) 稻川正一
同
兼任高等海員審判所審判官(三) 交通局事務官 平野俊幸
兼任地方海員審判所審判官(七) 交通局書記 市來政德
任道理事官(七)命慶北道在勤 慶北道屬 大谷賞久
任道技師(六)命咸北道在勤 咸北道技手 山下朗之
任道技師(七)命江原道在勤 忠南道技手 渡邊博
任道技師(六)命忠南道在勤 持田久
任道技師(七)命慶南道在勤(鑛工)本府技手 田中祭
任道技師(七)命慶北道在勤 慶北道技手 加藤勇
平南道技手 重並豐
任道技師(七)命平南道在勤 吉丸清平
任府理事官(六)命全南道在勤(大同郡)郡守 三井柱三郎
(平原郡)同 高山秀藏
命平南大同郡在勤(江西郡)同 原川宗光
命平南平原郡在勤(陽德郡)同 井上時松
命平南江西郡在勤 平南郡屬
任郡守(七)命平南陽德郡在勤 劍山純二
任總督府警察官講習所教授(七) 警察官講習所助教授兼本府屬 忠北道警部 青波久道
任忠北道警部(七) 牛島喜代治
任慶南道警部(七) 慶南道警部補兼本府屬
任平南道警部(七) 平南道警部 金川治德
任咸北道警部(七) 咸北道警部 松井三千雄
(願免本官)中等學校教諭 大村大吉
(願免本官)本府理事官 小川五郎
敍高等官六等 遞信事務官 三宅二郎
(鑛工)(本府理事官) 專賣局事務官 篠原常吉
府理事官 竹宗俊介
依願免本官(各通) (咸南)公立國民學校長兼訓導 森高五郎
依願免本官兼官

(錠劑) 催乳 ビオレバー
母乳不足や貧血虛弱に
泌乳素ビタミンL の母乳分泌促進と肝臟實質、ヘモグロビン、ビタミンB・D・E等の積極的造血强身作用あり
一〇〇錠 三〇〇錠
東京神田 大木合名會社

つくれ保險で 富國徴兵
うーら一般 うーら一般

一新日本文藝叢書新刊一
酪農 打木村治著 價二・〇六
满洲北海道に於ける酪農に取材した涙ぐましい人の苦鬪史。
大阪風俗 長谷川幸延著 B6判 三六〇頁 價二・二八
明治初年大阪府外國事務局通辭として、英國商人並に領事館の好惡手段の犠牲となり割死せる殿村作之進父子三代に亘る外敵と鬪ふ姿を描いた快心の作。——二月末出來豫定——
本社直版の御注文は——一割引致します
大阪・東京 株式會社 錦城出版社

高松高商教授 赤羽豐治郎著 現代農業政策論 價二・六〇 送・二四
最近の我國農業政策的施設の變遷を敍し農政上の諸問題を分析す。
關西學院大學教授 青木倫太郎著 軍需工場製造工業 原價計算簿記 價三・九八 送・三〇 弘報十九號新五三三〇
左山貞雄著 大川周明博士その思想 價一・九二 送・二五
大川周明博士の思想を分析して國民生活の基底なる日本精神を說く。弘報十九號新五三三三
日本貿易振興協會 森正三著 濠洲 價二・〇〇 送・二五
宮武正道著 インドネシヤ人の文化 價一・五〇 送・二五
發兌 大阪市北區梅田新道 振替大阪三一九七二 大同書院

堀口甚吉著 板金製罐 型取・展開圖法 B列5號 四〇四頁 價十三圓 送料 內地四五 外地八〇
從來秘傳として公開されることのなかつた板金、製罐に對する型板の取り方、展開圖の求め方を平行線法、放射線法、三角形法の三則に基き各法に最も適合せる實例を詳細なる插圖により平易に說明す。圖五〇六插入
改訂增補 井上善吉著 日本標準規格準用 實用機械設計製圖 A列5號 三八〇頁 價三・九〇 送料 內地二〇 外地六〇
機械各部の設計並に製圖法に必要なる基本事項を日本標準規格限界ゲージ方式、製圖方式規格等に準據し各々系統的に整備し明快平易に說明したる中堅技術者、工學青年教育者向として最適の書なり。各種工業學校技術員養成所教科書として最適
堀口甚吉著 新興木構造學 B列5號 二九〇頁 價八圓 送料 內地三〇 外地六〇
資材に代るべき木構造大建築物及クレイン、防火壁等を多くの實例に就き科學的力學的に檢討し之に關聯せる各種補助の成功と接合架柱組合應力材骨組等に付須要な計算に必要な數字表算圖表等實用設計資料満載す
發行所 大阪市西區阿波座三番町八 振替大阪七九七二番 竹原文泉社

史邑臨書帖 A列四號縱長和綴 各冊百頁內外 定價各冊二圓 送料拾二錢
楷書 ●顏眞卿自書告身帖 ○雁塔聖教序 ○鄭道昭論經書詩 ○北魏造像二種 ○漢鍾繇楷書二種
隸書 ○趙子昂臨急就章 ○漢張遷碑 ○漢石門頌 ○周石鼓文 ●善夫克鼎銘
行書 ○蘭亭敍 ○褚遂良枯樹賦 ○顏魯公祭姪帖 ●顏眞卿裴將軍詩 ○林藻深慰帖
草書 ○王右軍諸帖 ●王獻之諸帖 ○太宗諸帖 ○孫過庭書譜 ○朱晦菴城南詩
○印は既刊●印は十九年二月十日發行 御希望の帖を分贈す
大阪市南區東清水町 振替大阪一〇三五番 株式會社 駸々堂

新刊 青年及學生向 永田義直著 青年よ起て 新B6判 三六頁 弘報二〇號 二月上旬發賣 價一・〇〇 〒・一二
今年こそ決戰の年だ!勝ちぬく年だ!青年も讀め!學生も讀め!指導者も讀め!この熱血の文字を——そして一刻も躊躇せず、青年の使命と本懷に生きよ

銃後一億必勝へ
あす紀元節・我らの誓ひ固めよ

前線においては必死の猛反攻を敢して撃き、銃後においては必勝の意氣高らかに戰力増强へ邁進するのときあたかも明日は光輝ある二千六百四年の紀元節を迎へることになつた、畏くも 天皇陛下にはかせられては宮中三殿に紀元祭の御儀を執り行はせ給ひ、赫々たる皇威の八紘にあまねき御奉告遊ばされ、また戰勝必勝への神慮のいやちこなる御加護を乞ひ禱ませ給ふ御事と拜察し一億臣民たゞ感激に燃へ奉らんことを決意するのであるが、銃後は家毎に日章旗を掲げて奉祝の意を表し奉ると共に、思ひを悠久二千六百四年の昔にかへし、神武天皇がまつろはぬ者共に言向けあはせ給ひ、神州日本の基礎を磐石に置かせられた高く尊き日の御盛儀を今の世に再び實現せんとを皇祖の神慮に應へ奉らねばならぬ、米英のまつろはぬに言向けあはす聖戰こそは八紘を以て宇となすと宣らせ給うた神意を顯現すべき大使命に起つたものである、大御稜に從つて前線に在るも銃後にたてもひたすら戰力増强に挺身するも言向けあはすの役目は同じでありその任の重さに何等の差異はない、戰意を昂揚すると共に獨り持ちを陛にたても戰鬪して、一日も早くこれを驅逐し、個の力ではなくあげさせ給うた天皇陛下の大御心を今の世に世界をどよもす凱歌としてあぐる日を招來せしむべく、この意義深き日に誓ひ奉ると共に力强くこれを武装すべきである

道義半島の『禮節訓』
決戰官吏に訓令發令

官吏の禮節訓——"朝鮮總督府職員禮法"が訓令をもつて九日發令、即日實施した、さきには銃後國民の第一線に起つ官吏に對し必勝の構へを示した"戰時官吏服務令"及び"總督訓示の趣旨を盛つて行政事務の遂行を期した"朝鮮總督府公吏服務紀律"を發令し、こゝに半島における官公吏の決戰陣頭武裝は成り早くも赫々たる成果をあげつゝあるが、これら官吏が皇道に基き敬神崇祖の念を涵養し禮節を明かにして綱紀の途を正し、上下一致同和協して道義朝鮮の實を具現せんとし特に小磯總督の意圖を體して總務局錬成課がこの職員禮法を作製したものである

禮法は第一章に總則、第二章に敬禮、同一節通則、二節室內の敬禮、同第一欵に要則、第二欵 天皇に對する敬禮及び拜神の敬禮、第三欵一般の敬禮、第三節室外の敬禮、第一欵要則、第二欵には 天皇に對する敬禮及び拜神の敬禮、第三欵一般の敬禮第四節室外部隊の敬禮として、第一欵 天皇に對する敬禮及び拜神の敬禮、第二欵一般の敬禮第三章には職員同第一節觀閱式、第二節分列式をあげて敬禮式及び職場の禮法を明示してゐる、こゝでいふ室內とは通常居室、事務室、會議室、講堂、教室、演武場、應接室、食堂、喫煙室、寢室、室外とは廊下、車庫、格納庫、工場、倉庫、炊事場、厩、荷車、甲板、炭坑などをいふもので、行幸、行啓及び御成りの場合は廊下も室内と看做すことゝなつてゐる

この中、敬禮は 天皇に對し奉つての最敬禮、皇族、王（公）族に對する敬禮、外國の君主、大統領または皇族に對する場合その禮式、皇室に關する談話をなす場合または談話にして皇室の事に及ぶ場合、姿勢を正し敬意なる態度をとること、勅語、勅諭、詔書、令旨奉讀のとき 陛下の萬歳を奉唱するとき、又は"君が代"の奏樂をきくときの姿勢のもち方、皇室に對する禮節を明示、更に上級者（上級の官職者、指揮監督の職權を有する者、指揮の任にある者）に對しての室內外における敬禮方法、參内及び參殿のとき昇殿の際より警所若くは神社を參拜、または祭式典に參拜するときは警所正門、若くは神社拜殿または祭式場に入るときより脫帽すること等まで訓へて、官吏は禮に始まり禮で終るといふ身の持ち方を强調してゐる

これにつゞいて一般の敬禮、觀閱式及び、觀閱の隊形、觀閱官への敬禮及び總指揮官の態度を明かにし、最後に分列式における隊形と、その禮法をも示して官吏の禮節を細目に亘つて舉げてゐる

かくてこの禮法制定に關し總督府では、その趣旨と徹底に關して十四日の總督府職員月曜錬成において小磯總督から訓示があるはずで、禮法遵守は總督府職員のみでなく、總督府所屬官署の全職員にも實施するもので、二千五百萬全半島をあげてこの禮節訓に遵じ道義半島建設へ邁進するのである

冬季錬成大會 廿七日に開く

【東京電話】第十四回明治神宮國民錬成大會冬季大會は積雪地帶心書場は長岡市悠久山公園と決定した、同大會は廿七日午前九時公園から中繼放送される、厚相あるひは次官の挨拶について號令一下全國一齊に訓練が開始されるが、限らず競技スキー、雪中行軍、雪中撥出など決戰訓練を種目として準備中である

慰問激勵しよう
徹底期せ・軍人遺家族に

殉國の至誠に燃えて敢然と筆硯をかなぐり捨て入營門に歸せ參じた半島學兵の遺家族に温かい援護の手を差し伸べようと半島の津々浦々には援護と軍人遺家族援護の綱領が滲透してゐるが、國民總力朝鮮聯盟では入營を目睫に控へて軍人遺家族援護運動の徹底を期し、入營學徒の家族慰問激勵に際して一般は次の如き要項に留意するやう希望してゐる

▲學兵の家族に對し町洞里部落聯盟、愛國班等は勿論道、府、郡、邑面聯盟にありて機會を捉へて親しく慰問激勵をなすこと▲援護措置は進んで援護の根本義に基き扶助を要するものある時は速かに當局に連絡して遺憾なきを期すること▲家庭の事情により家業、家事の援護をなす要あるものに對しては勤勞奉仕をなすこと▲學生、學徒、生徒等は出來るだけ學徒の家族を訪問し學父兄を慰めること、その他一般軍人援護に關すると同様遺憾なく援護の徹底を期すること

內地人金鑛階段の採鑛法經驗者募集

京城鑛業總務所では朝鮮鑛業界の發展に資する內地人金鑛階段採鑛法經驗者を募集してゐる、待遇は經驗者本俸の四倍で希望者は履歴書一通及び寫眞一枚を添へ至急同所へ申込むこと

譽れの託兒所
紀元節に表彰

國民總力朝鮮聯盟では紀元の佳節をトし、決戰下生產增强に挺身する婦人産業戰士の勤勞力を增强し皇國發展の次代の推進力となる少國民の保護育成に努めつゝある託兒所中成績優良なものを表彰することになつたが、被表彰託兒所は一道平均農山漁村關係三ケ所、工場鑛山關係二ケ所で全鮮では六十五ケ所がこの譽に浴する譯である、なほ被表彰託兒所は左の如し

大邱府上洞上洞聯盟、咸陽郡咸陽邑[illegible]、京城大日本婦人會[illegible]第一區分會、慶州郡江西面[illegible]、金泉郡牙浦面[illegible]部落聯盟、榮州郡[illegible]面[illegible]、洞吉田衛生[illegible]、洞上城部落聯盟[illegible]

商況（十日）
證券 一堅調 割安物物色

前場 中南太平洋水域及び大陸戰線における戰果期待人氣は漸次高まり、更生株、時局重點產業株のうちで割安のものが物色され、諸株とも堅調を持續した、今後も買氣は機會ある毎に助長されるものと豫想され、買安心人氣が濃厚である、なほ長期取引は高周波五十四圓六十錢と一圓方上放れ、龍工新五十二圓と上向き、造船新業五十九圓九十錢、小林鑛業六十五圓五十錢、同新廿六圓四十錢とそれぐ手堅い成行を辿る

後場（前場）引續いて買物が部分的ながら堅調を辿る

『實物』上伸

實物方面では戰局の好化傾向と共に割安物に對する買ひが行はれ、特殊の二三銘柄を除いては概ね上伸歩調を辿つた、目先も現狀から推して買氣は持續模様であり、仕手筋關係も改善のあとが窺はれるので下値は乏しく、もしも押目をつくるやうであればそこは再び買直されるであらう、主なる出來値左の如し

高周波五三圓八一四圓一三圓八一七▲龍工新五三圓二一一二圓九一八▲南電六六圓五▲小林六三圓七▲朝鮮機械六九圓▲滿電六三圓四▲朝鮮製錬二〇圓七一五

高周波上放る 高周波は清算先限五十四圓六十錢と前日より一圓方上放れ、實物五十四圓とそれぐ戻り新高値を示現した、當社の持株であつた朝陽鑛業株式二萬五千株が今般朝陽に讓渡されたが、これが好感されるほか、近く當社が軍需會社に指定されるのではないかとも見られて買氣は輕視し難いものがある

龍工出直る 龍山工作新は五十三圓廿錢とこれまた戻り歩調に轉じた、當社は一割配當を繼續してゐるが、無配の滿洲車輛五十八圓と對比すれば今の株價は如何にも割安である、また車輛事業は軍需產業であり、その將來性と株價とを照合せて比較檢討の割安買ひが行はれたものである

清算出來値（十日）

朝鮮長期

銘柄	前當	中	先	後先
高周波 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
造仙 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
光陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
不二越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大製鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日華紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大機工	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
片倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉絹新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻糸紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日精工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岡本	[illegible]	[illegible]	[illegible]
不二越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩糖新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日滿工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產汽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京灣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石川新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
荏原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
池貝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小松	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小松新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兵器	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北支	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中支	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東製鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
特鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大同鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東邦炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
川南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
池貝自	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
壽重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日ピス	[illegible]	[illegible]	[illegible]
古河電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カボーン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
油脂新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日製達	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋達	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
樺太	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白煉瓦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白煉新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞煙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
亞煙新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿煙	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値（十日十一時現在）

[illegible]	[illegible]	[illegible]

軍馬へ強く育てよ
三月一日から 健馬報國運動展開

戰勝の陰に軍馬の功勞がある、航空機の増産と共に優秀な軍馬增産も緊急には出來ぬと朝鮮馬事會では總力聯盟と共催して軍馬資源の充實確保を期するため三月一日から全鮮に亘つて健馬報國運動を展開することになり半島の軍用適格馬は一頭残らず軍用に供し得る健馬たらしめることになつたが、これに先だち十日午前十時から京城中區府民館三階中講堂で健馬報國運動打合會を開催

本府から農商局長、林農務課長、軍部から中井少將、近江獸醫部長、有賀朝鮮軍主任參謀、山本司令部獸醫部長ほか林朝鮮馬會長、富永金融組合聯合會理事長、湯村朝鮮馬事會幹事をはじめ馬事並に畜産關係代表者及び各道馬事會支部幹事約百名出席、國民儀禮のへち市瀬朝鮮馬事會長から

半島の馬事振興は進歩せず決戰下顧慮すべき狀態にある、民有馬は榮養不良、過勞など不良馬であつて健全なる馬は一頭もないと言つてよい位だ、健全な馬を作ることは健全な軍馬を作ることになる、そのために馬の持主や指導者の馬に對する充分な自覺が大切である、軍馬のみならず、運搬、食糧增産にも馬の持主だけでなく軍官民が一致協力して馬事振興に努め健馬を作ることである

と挨拶があつたのち主催者側から▲健馬報國運動實施要綱▲運動實施の經費▲健馬報國運動實施及び指導要綱▲健馬報國運動行事▲都市輓馬の保健について細目に亘り説明があり、最後に一同打合せを行ひ健馬報國を誓つて午後三時閉會した【寫眞＝健馬報國運動事務打合會】

勤勞章授與式
遞通京海運總局で舉行

【東京電話】運輸通信省海運總局では十日午前十時から本省大會議室において勤勞顯功章に基く第一回勤勞章授與式を舉行した、今回表彰の榮譽を輝やかしたものは造船および港灣荷役勞務に優秀な成績をあげたもので左の十一團體で妹尾海運總局長官より各團體代表にそれぞれ輝く勤勞章の賞狀が授與された、なほ今回の表彰は國家勤勞制度の制定以外の港灣關係者に對する初の適用である

▲造船關係 横田鐵工所、三井木船建造會社大船渡造船所、稻取造船所、村井工機會社鐵造工場、松井鐵工所

▲港灣荷役關係 名古屋船舶荷役會社、横濱荷役奉仕協會、伏木港灣運送會社、八戸港灣運送會社、小樽石炭荷役會社、室蘭石炭船舶會社

譽の記章に記念品添へ
軍人十六遺族へ晴の傳達式

大東亞戰爭並に支那事變に赫々の勳をたて殉國の忠烈と輝く故富田健軍大尉父富田源作氏外十五遺族に對する軍人遺族記章傳達式は十日午前十時から府廳で嚴かに行はれた

在りし日の愛兒や夫の面影を胸に抱いて參列した遺族達はつゝましく出席、京城府尹から遺族記章を傳達され、府の温かいさゝやかな記念品も併せ贈られ軍人遺族の誇りに胸ふるはし必ず決戰に戰ひ拔かんの決意を固く誓つて散會した

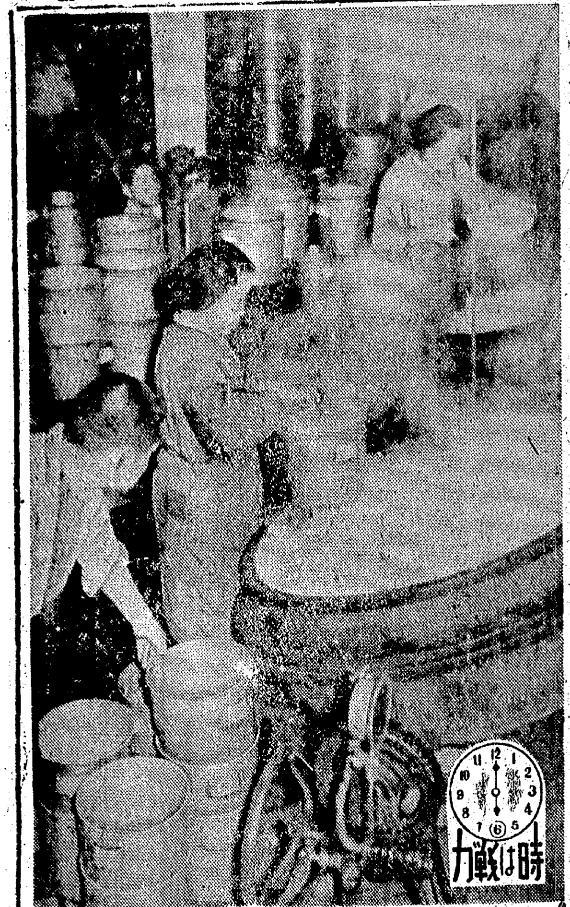
町會役員を錬成
府會議室で講習會

戰ふ民衆指導の第一線にあつて盛んな戰局の推移とともに益々繁忙を極める町會事務に從事する町會職員役員をして國體の本義に徹し國民總力運動の滲透徹底を圖るため國民總力京城府聯盟では各町會役員中より二名づつ選拔、十五、十六の兩日に亘つて町會聯盟中心人物錬成講座を毎日午前九時卅分から太平通遞信事業會館で開催する

なほ講習會は國民總力運動に就いて大塚錬成部長、國體の本義に就いて富山總督府編輯課長、決戰下の町會運營に就いて奧山國民總力京城府聯盟理事等の講話がある

婦人座談會

鷺江國民校後援會では日鮮理事金允福氏を講師に招いて十六日午後七時から大和町四一七東國民校講堂で婦人座談會を開催する



八百名の一世帯
共同炊事で戰力増强

"一億世帯"の戰爭生活が叫ばれ官公衙をはじめ京城府民まで今こそ起たずば甲斐ない時局下、心を、その熱意に燃え增產も、國民運動も、家族を擧げて増産をまた直接戰力增强のつよき實行となる、家庭生活にムダは無いか、無駄を省く爲出しの主婦の任務はどうか、苟くも戰力を阻害する一切の行爲を禁止すると同時に合理的な戰時生活について激しき反省が望まれる、【共同炊事】これは國民生活だけに殊更効果も大きい、朝鮮一を誇る府內中區明治町京城第一榮養食配給組合を覗いてみよう、二千六百年記念として設立して早くも四年を經過した本町一、二丁目、明治町の商店街を中心に約七十戸の組合員から成り現在八百餘名が一家族となつて賄ひを受けてゐる、五斗炊きの湯氣釜三臺で飯を炊き、三斗釜三臺で副食物を炊く仕組である、榮養士、調理師、炊事夫等六名の親切な奉仕で八百名の大世帯も一時間足らずで手氣なく處理される、湯氣釜料の旨味ある飯を三度喰つて一日一人前僅か『六十二錢』也である、これで榮養價は二千から二千四百カロリー賄はれる、燃料は無煙炭を一トン一百キロで約二十日、これを七百軒の家庭で個々に焚く場合の手數と浪費を考へる場合ひ年に嵩むものがある、平均一戸十一名を擁する所帯で一名の婦人の手を要するとして百四十名の婦人の労力が節約される、百四十名の婦人の力は節約して戰力增强へと振向けられるのだ、落合主事の言葉では

學生のお辨當に一番苦勞します、榮養と嗜好を考慮し材料の配給とを調和させねばならない、共同炊事の特長は「生活を合理化」提供する點にあり、それは國民運動の根本になる、少い魚菜類で創意工夫して盛り向けは良く出來たと思ふ時は實に愉快です、是非は全國で皆しく共同炊事をやつてこの困難な決戰下を突破すべきだと思ひます

と語る、夜中からボイラー焚きに苦心する係員も午前六時には窓口から配給する笑顔の向ふを眺めなことよ【寫眞＝第一榮養食の炊事場】

鐵粉回收に街の發明家
首相も表彰

【京城電話】汽車、電車の制動機から出る磨滅鐵粉は年々莫大な量に上つてゐるに拘らず回收されずにゐたが、このほど一柳木瀧の不斷の研究が實を結び驚異的な鐵粉回收機が發明され、戰力增强へ指導者の注目を集めるものとして東條首相から表彰された

奈良市高畑町七八三、柳木瀧並川清藏氏は數年來鐵道線路の補修から出る鐵粉の回收を思ひ立ち、遂にこれを回收することに成功、そのうち並川さんは右装置の實用新案を申請さらに實地試驗の結果回收增加を目指しなほ一ケ年にわたり研究改良を加へた結果羨望の好成績を收め得る目算がついた

なほこの回收器を全國の汽車や電車に取付けることは一年約六千萬噸の鐵粉が回收出來ると見込まれ首相の目に觸れ、去る一月三十一日に並川さん宛に一封を贈られた

老いたりとも日露の勇士
白髪を染めて增産戰へ進軍

【福岡電話】國民總蹶起して大國難に起くべきの秋、若い者に負けてなるものかと起ち上つた老將の一團がある、日清、日露の戰役に参加した老將校連によつて組織してある福岡市軍友會の會員達それで、六十八歳の軍聯合分會長和田秀次少將を總指揮官としていづれも七十歳近い老將校ばかり男も、女も、少年も學徒も總蹶起して國難に赴きつゝあるとき、おつとしてはをれぬと白髪を染め勤勞隊を組織して增產戰に参加することになり十一日午前八時自轉車で○○工場へ進軍することになつた

木が枯死するのに勝馬病疑念をもちはじめ、どうした譯かと研究を續けてゐるうちに汽車や電車の制動機から出る鐵粉の回收が最も重要視されたのでこの回收研究に着手…

增產完遂に邁進
全北鑛聯具體策を練る

【全州】航空決戰に呼應し金屬鑛物の責任生產制が十九年度より實施せられることになつたことは戰局の逼迫であるがこれが遂行の細なる增產を期するには生產手段の全面的動員就中勞務者の發揮と勞務管理の萬全並に鑛山に對する指導協力の態勢强化にあるので全北鑛山聯盟では今回鑛業勞務者の錬成、勞務管理の萬全並に鑛山に對する指導協力の態勢强化を期するため鑛業の道への參畫を契機として鑛業の指導に萬全を期すると共に鑛業勞務協成會を開き責任生產制に對處し計畫生產の完遂に適應すべきの他戰力增强の實績に貢献することになつた

優秀な成績
內地在住半島兒童調查

【下關電話】下關警察署では八、九兩日市內大坪昭和、豊前田町…

住宅難を緩和
新年度に二百戸築造

【光州】住宅難の緩和を圖らんと光州府では五十萬圓の豫算を立て內鮮二百戸の住宅新築を十八年度に計畫したが時局下資材の關係で實現不可能の狀態にあつたが十九年度には資材入手次第新設する計畫である

ヨイ子らの繩叺增產

【光州】繩だ、繩叺だ、ひとつ出來るだけ生產に協力し『吾等の小さい力でも國家にお役に立たせたい』と光山郡瑞坊國民學校三年以下は繩の增產に三年以上は叺の增產に二月から三月末まで二ケ月間先生も兒童も學業の合間合間に夜間を利用して各部落の指導をなし決戰下增產と指導を續けてゐる

女學生の制服 モンペと決る

【東京電話】文部省では戰時衣生活簡素化から去る昭和十六年學生生徒の制服新制は男子は國民服乙號、女子は婦人標準服によるやう定めたが、衣料資源の節約、防空、活動などの見地から女學校の制服の改正を研究中のところこのほど決定、各地方長官宛通牒を發し、新學年の入學生に對してはこの新制服によらしめることになつた

この新制服は從來の婦人標準服乙型の上衣に活動衣の下衣モンペを組合せ、仕立て上意工夫を加へた明朗な日本型であるが、新制服の特徴は上衣の襟元、袖口は普通の形で出來る和服型に統一した仕立てで、前打合はせを止めたため紐を十文字にかけて胸を覆ふ、下衣は防空活動的なモンペ型用とするが、適當な衣服を取つて女性の美を失はぬやう工夫されてゐる

洗濯には上衣、下衣別々に出來る利便があり下衣は取り外して一寸に洗濯し洗濯を早く得る、また活動上衣の袖は細目の短かく八ツ口のあることおよび下衣の幅をゆとりをとつて運動に便利である、材料は綿抹いづれの生地でもよく生地の長さは二丈五尺一反で足りるが、布の裁ち方は全部直線式であるため仕立てが容易に出來る

野村の投資信託 一口五百圓

投資信託は何故こんなに早く賣れてゐるか！ それは國策の線に副ひ、且貨幣價値・五厘見當、三年後期遅分配と云ふ明日の大東亞の共榮が楽しめるからです。——資料進呈——

二月の賣出 十九日迄

野村證券 京城府南大門通二 電本六〇五五

大和水軍 (112)
村松梢風（作） 中一彌（畫）

歸る人（四）

天授六年、倭寇の一軍は要害を破り、火を放つて殺戮を恣にし、高麗軍を敗に壞滅し、威勢大いに振つた。此の時寇中に一人の若大將があつた。齡廿に滿たず、眉目秀麗にして容姿雅の如く、頭に金の鍬形の兜を戴き、白馬に跨り、手に三尺の太刀を揮はして行陣の間を縱横に馳突し、往來疾風迅雷、向ふ所披靡せざるはなかつた。高麗の軍中では是を『阿只拔都』と呼んで其の姿が現はれると爭つて避け逃れた。阿只拔都とは若き勇者といふ意味だ。其の勇に容易して敢て一人の近付くものがなかつた。

李成桂は引月驛の合戰で遙かにこれを望見して、『敵ながら勇ましい若武者だ。彼を生擒れ』と部下の豆蘭といふ者に命じると、豆蘭は『生擒りにしようとすれば先づ傷つけなくてはなりません』といつた。成桂は、『然らば我れがまづ兜を射落すから、兜が落ちたら、汝が續いて射よ』といひ、馬を躍らせて射た。纓が斷れて兜が傾いた。阿只拔都は急いで兜を正して、ひた進みに進まんとする所を、又射て兜の鉢に中つたから、兜は轉げて地に落ちた。豆蘭が透かさず二の矢を放てば、矢は顔甲に中つたからさしも剽悍無双の阿只拔都も遂に馬から落ちて斃れ臥した。

敵にたいしてさしも猛威を振つた倭寇の勇將も、主將を失つては守る能はず、空しく潰え去つたのであつた。

阿只拔都の本名は今にして知る由もないが、わづかに口碑に殘る所によれば村上氏の一族であるとのことだ。倭軍は衆其の勇に服して、彼の前に出る時には皆跪いて拜し、全軍其の采配の下に動いたと云はれてゐる。阿只拔都は倭寇中の花形であつた。之がために李成桂の勇名は全國に嘯り、遂に其の威望は高麗王を凌ぐに至つた。彼は機を見て自立しようとの野心があつたので努めて人心を收攬し、遂に元中六年（西暦一三八九年）次の恭讓王を廢し、自立して國王となり、國號を改めて朝鮮と號した。之が李朝の太祖である。

李朝の世になつても倭寇は絶えなかつた。朝鮮では年々打ち續く倭寇に苦しみ、高麗朝時代から度々我國へ國書を送り、或は使節を派遣して、倭寇の禁遏を懇請し來つたのであるが、元來倭寇は海賊を主體として之に浪人の武士等が加擔したものであるから、幕府の權力も及ばないのである。

そこで朝鮮では、倭寇の防禦に困じ果て、坐して苦しめられんよりは寧ろ進んで日本に逆攻して之を懲らしめるに如かずといふ意見が

で、敗寇の水軍を動員し大擧して對馬に來寇したことが前後二回もあつたが、其の都度我が方の邀撃する所となつて、無殘の敗衄を喫したに過ぎなかつた。元來朝鮮の水軍は防禦の必要上設置したものであるから、積極性が缺乏してゐた。加ふるに日本に逆攻して來れば、自國に勝せる日本の正規の軍と戰はなくてはならないのだから到底勝算は無かつた。

爰に於いて朝鮮は全く和親主義に傾き、先づ對馬國主宗氏と和して其の斡旋によつて倭寇を禁遏させる方針を採り、朝鮮から宗氏へ貿易を許し、毎年船數を定めて、朝鮮へ航する者は皆宗氏の文引を受けて験とすべき條約を締んだ。

爾來朝鮮は幾分小康を得ることとなつた。

文化だより

第五回朝鮮藝術賞 受賞者推薦終る 十八年度の國民文學作品の推薦賞決定に引續いて半島文藝界の第五回受賞者推薦に就いて朝鮮文人報國會では二月八日午後七時卅分から京城府本町二丁目美術で審査委員會を開催協議の結果最優秀作として東氏の作品を選定、同社朝鮮藝術賞の推薦手續をとつた

國民詩朗讀 城で信夫英一氏が 如く朝鮮では國家と擴興、十日から同劇場の幕間時間を利用して國民詩を朗讀へ放送するが朗讀者は多年朗讀研究に研鑽するところあつた信夫英一氏が當る、朗讀詩は山本和夫作『その母』四村晧三作『叫ぶる』伊波南哲作『足』の三篇だが反響を待つて半島詩壇の作品を漸次に朗讀することになつてゐる

◇兵頭亮氏（文人報國會員）家事の都合で目下全北長水に歸省中

◇奧村拓也氏（文報川柳部常務幹事）この程京城府新堂町三六一ノ七へ轉居

◇川端周三氏（文報國語部幹事）咸南文川郡川內面北鮮製鋼社宅へ轉居

京日歌壇 横田敬朗選

光州 津山 幸彦
ギルバートに攻め來し敵の降かれしを聞きつゝ胸の鳴る凪ひすぎ

京城 市川 滿男
殘人か北度に啼して郊外のひそけき町を稚氣出でゆく

同 淵川 忠好
陋り絶えてゐたりし友や戰死者の遺家よみてその名ひろひね

滿州 金山 和本
ビルマより届きし手紙讀みゐつゝ敵て逢げき國と思ほす

京城 相良 光疆
朝の霧なば降りつぎて夙りきにへつる國の寄さへもなし

成興 穩原 鐵娘
うつ黍く穫れる麥を踏み行けば北の響きといふが飽はるゝ

東寶

韋駄天街道

驚滅へ續け半島二千萬

明朗續出二人組 長谷川一夫 榎本健一

共演 山根壽子 岸井明

演出 萩原遼

本十日封切

京城寶塚劇場 大陸劇場 中央劇場

守れ興亞兵の家・皇軍將士はペッテキだ敵米英叩き潰せ

浪曲一人男出演 朝日座へ

浪曲 鹿島秀月

歌謠浪曲 球地加津子一行

贊助出演 廣澤虎吉孃

新作發表會

眞珠灣攻擊

蘇州悲歌

追分供養

すみれ人形

期日 貳月 拾壹日 拾貳日 拾參日

稅共 二・五〇

於 朝日座

演劇号

歌才天才の十一才よ見！

手金吉子とその樂團 總出演 當々

上演項目 金宗華作 進擊の庭に 3幕4場

樂劇 金宗華作 歌へ行く南 1幕

11日より 晝夜3回 入替ナシ

第一劇場（イチゲキ）

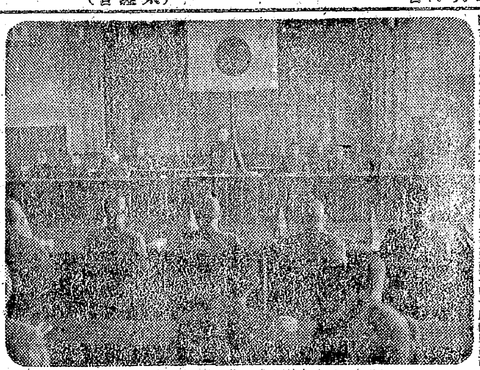
鍾路街に特異な存在として、皆様に絶大なる御支援を頂いて居りました當大陸劇場が愈々『二月十日』を期し紅系封切館として華々しく發展的再出發をすることとなりました。

皆様のより一層『樂しい映畫劇場』として新しい裝ひをもつ爲に內外改裝、改修も九日を以て完成、本十日より東寶映畫『韋駄天街道』を封切いたします。

絶大の御後援と御期待を切に御願致します。

大陸劇場

増産へ指導の徹底
京畿道府尹郡守會議



京畿道府尹郡守會議は九日午前十一時から關係者が參集して道會議室で開かれ、瀬戸知事統裁の下に六日…について…長が説明し、食糧増産計畫達成に遺憾なき萬全を期することになつたが、計畫達成上採るべき措置として耕作法上特に左の諸點をあげてゐる

◇米 (イ)早春耕の勵行 (ロ)健苗の育成 (ハ)用水の確保並に適正配分 (ニ)適期插秧の勵行 (ホ)除草並に中耕除草の徹底 (ヘ)病蟲の防除 (ト)適期の刈取

◇麥類 (イ)稻後麥作面積擴張 (ロ)適期刈取に適期播種の勵行 (ハ)優良品種の普及

◇雜穀類 (イ)種子の貯藏保管の適正 (ロ)健苗の育成 (ハ)適期の播付及び收穫の勵行

◇其他雜穀 (イ)適期の播種及び種子の準備 (ロ)肥培管理の徹底

◇棉 (イ)適期の播種 (ロ)優良栽培の普及 (ハ)肥培管理の徹底及び病蟲害の早期防除

◇大麻 (イ)適期の播種 (ロ)耕作法並に調整法の改良

◇肥料 (イ)金肥の配給の合理化 (ロ)堆肥の增産並に品質の改善 (ハ)綠肥種子の增産 (ニ)施肥の改善

◇養蠶 (イ)桑苗の增殖 (ロ)稚蠶の共同飼育 (ハ)桑田反當收量の增進 (ニ)桑の肥培管理の徹底

◇畜産 (イ)飼料の確保 (ロ)種牡牛の適正配置 (ハ)姙牛の屠殺禁止 (ニ)剪毛技術の向上

また農產物の增產を圖るためこれが指導の徹底と技術の末端浸透を期するため左の要領で郡農會技術員の分區駐在を擴充強化することになつた

◇駐在職員の職務内容 (イ)郡農會の技手其の他の技術員は企畫並に分區職員の指導監督に當る (ロ)分區職員は…

◇駐在職員の身分及び待遇 (イ)…

配給統制への準備
五月一日全鮮に人口調査

かつての國勢調査以上に重要なる人口調査を五月一日を期して全鮮一齊に行ふことになり、總督府調査課で鋭意準備を進めてゐる、これは兵役法の實施、軍需、食糧生産、交通運輸等に要する人員の充實と食糧その他國民生活用品の配給統制等の重要なる計畫を樹てるに必要な人口統計資料を急速に整備するためであり、總督府は九日『朝鮮昭和十九年人口調査要綱』を當局談として發表した

調査の範圍は陸海軍の部隊、艦船に在る者を除き現在朝鮮に在住してゐる者であるが從來の特別調査區域たる王公族の殿邸及び刑務所等については別に調査するがその時期は『五月一日午前零時』である

調査の事項は住所及び本籍、氏名、男女の別、出生年月日、配偶者の有無、所屬の產業及び職業並に特殊技能、從業上の地位、兵役の關係、民籍又は國籍、學歷等である

調査の方法及び順序

調査の方法及び順序、並に調査の結果の整理、利用は次ぎの通り

各人毎に一枚の申告書を用ひ世帶主より申告せしむ、府邑面の區域を調査區に分ち各調査區に人口調査員を置く、此の場合調査區の區域は成るべく町洞里部落及愛國班等の區域を勘案し適當に設定せしむ

調査員は調査期日前擔當調査區內の各世帶の狀況を調べ照査表を作成し申告書用紙の配布其の他の準備を爲し、調査の時期後申告書を收集し、之を照査表及照査表寫と共に府尹、邑面長に提出す

府尹、邑面長は各調査員より提出したる照査表により府及邑面要計表を作成し、申告書並に照査表寫と共に府尹は道知事に邑面長は郡守又は島司に提出す

郡守、島司は邑面要計表に依り郡島要計表を作成し邑面長より提出の申告書、照査表、寫、府及邑面要計表並に郡島要計表と共に之を道知事に提出す

道知事は府及郡島要計表に依り道要計表を作成し、府尹郡守及島司より提出したる申告書、照査表、寫、府及邑面要計表並に郡島要計表と共に朝鮮總督に提出す

調査結果の整理及び利用

調査の結果の整理は中央集査とす、本調査目的は前掲の如き重要なる國家計畫の必要に出づるものなるを以て各般の施策計畫上の基礎資料として、之を各官廳其の他の利用に供するものとす

よき母をよき妻を
適齡女性へ錬成の門
愈々設置

四月一日

半島二千五百萬待望の徵兵制も今年第一回の徵兵を行ひ半島青年の一部は戰列へ馳せ參ずる光榮に浴する、また明後年からは國民學校義務教育も實施されることになり、半島多年の念願は達成されてゆくがこれら皇民に伸びる男子に比し、半島女性の現狀はどうか、今度皇軍の一員となつた男子が除隊して來た場合、その良き配偶者となり母たるべき資格があるか否か、茲に於て總督府は陽春四月一日から全鮮各府邑面に『女子青年錬成所』を設置、皇國女性としての資質向上を圖るため錬成訓練を行ふ畫期的措置を執ることになつた

總督府は『邑に不學の家なく、家に不學の人なからしむる』ことを終局の理想としてゐるのであるがこの度の女子青年錬成所には過去に國民學校で學ばないことを條件とし共に皇民たらんとする意欲に燃えてゐる結婚適齡期にある女子青年を收容し、皇國女性として必要なる日常の國語知識を授け、國體觀念を明かにすることを主眼とし、農事その他職業に對する理解と能力とを持たせることに重點を置いてゐるのである、戰力增強の面からみても夫をわが子を產業戰線に送る際、母たり主婦たるものが國家意識に燃えてゐなくては果敢なる生產戰の完遂に障碍を來すことは明かである、昔の言葉では「ある」紅爐罪あり」或は獄卑の裏に女ありとかいふ、男子を誤らせるのは概ね女性であるといはねばならぬのだ、今こそ女子青年の修養錬成は焦眉の急である、女子青年錬成所に入所し得るものは滿十六歲で國民學校初等科を修了してゐないものであるが、錬成所に餘裕ある場合は十六歲を超ゆるものも入所出來るのである、錬成所は府邑面に配置するもので公立として國民學校に附設するのであるが、私立女子青年錬成所も認められてゐる、所長及び錬成指導員は又は兼務指導員をもつて總督の五十人內外を收容する豫定である錬成の項目は修身、國語、家事及び職業と共に農業に關する知識技能を得しめ、生產增強に資するもので、每年四月に錬成を開始しその期間は概ね一ケ年とし六百時間以上の錬成を行ふのであるが、授業料は一ケ月五十錢である

梨花、淑明兩女專の猛訓練

朝鮮女子青年錬成所規定の公布を見て愈々四月一日を期し全鮮津々浦々には女子青年錬成所が力強く發足する、明後年より實施する義務教育の實施と相俟つて、半島婦女子の國民教育不徹底な分野に對する今回の措置は今後の半島文化、產業の飛躍的向上を契機づけるものであり僅か一ケ年間の錬成期間であつてもその成果は期して待つべきものがある、一方これら錬成所指導員は新たに新設した梨花、淑明兩女子專門學校で、開拓者的な意氣込みで三月の卒業を前に猛訓練を積んでゐるが、入學當初の淡い乙女の夢を擲つて錬成所指導者としての全き資質錬磨に邁進してゐるが兩指導員養成所を覗く

強く逞しき女性へ
梨花女專、實踐へ進む學びの園

【梨花女專女子青年錬成所指導員養成科】從前の四百五十名の生徒の中、眞にやむを得ない家庭的事情で、轉じ得ない者を除いた三百四十名が揃つて入所した、入所全員は洩れなく寄宿舍に入り、訓練生活に突入した、積極的な女學生生活を偲ぶものは僅か制服のみとなつたが、それすらいまはモンペの錬成服となり、"強い軍國半島の母"育成の氣概が全學園にみなぎつてゐる

寄宿舍は一室二人宛宿泊してゐるが、いまは四人宛で午前六時起床、同七時半朝食、同九時から國の訓練を開始、約卅分間朝風を衝いて エッサくと體鍛訓練を行ふ、それから午前、午後三時間宛の學科錬成、午後五時講義を終へて同六時夕食、同七時から九時まで寮で夜間錬成を行ひ、それから反省時間で日記等を記入、同十時就寢、一日の行事を終る

科目は道義(三時間)國語(三時間)家政(六時間)武道(九時間)國防(六時間)體錬(三時間)藝能(三時間)の七科目、一週卅六時間

國語に重點
半島婦人に實習
淑明女專

【淑明女專指導員養成科】一億戰闘配置の息吹きに過去の教育を一切擲つて戰力昂揚の一途に新生したこの學園は、現在百八十名の生徒が小田校長のもとに一丸となつて逞しく戰ひ抜く母を育くむ錬成指導員の大きな希望と責務に胸を躍らせて錬成養成科の教育に情熱を打ち込んでゐる、午前の講義時間割である、科外として校外より各方面の講師を招聘し時局に即應した講義が行はれる、この外錬成作法が寮の一室で行はれれ、讚美歌、國歌等の歌唱科目はあつた今までのピアノのキーは皆國民歌謡に添つた方向に戰時下の世相に合つた方向に響いてゐる、かつてショパンの曲に陶然となつた生徒の叩くピアノのキーは皆、村の女性にも親しみ易い歌謡曲に鳴つて、晴やかな意識から樂しく流れる、かくして校舍は昔のままの姿ではあるが漲ぶ生徒の氣魄へは逞しく、伸びゆく半島を背負つていまや躍進の村は優良保姆の聲が高鳴つてゐる

南九時起床、職員及び生徒は校庭に集合、朝禮を行ふ、この朝禮も從來愛唱してゐたものとは違つて錬成指導員の本分に徹せんがために行ふ嚴粛な錬成の一刻である宮城遙拜、伊勢の神宮遙拜をしたのち皇國臣民體操を行ひ、終つて全員は誓詞と「錬成指導員の誓ひの言葉」を朗誦する、その響ひの言葉は日く「我ら淑明女性として…

ての本然の姿に還るべき反省三昧の言葉ともなり、その自ざめた本然の姿で無教育の半島女子青年をして皇兵の母たらしめんとする鋭き熱意を誓ひである、それより授業に移つて學識を修め、直ちに學科に入る、學科は五十分に分けて行ふ、科目も錬成に重點を置いたもので道義、國語、家政、武道、國防、體鍛、藝能の七科目で先生は、現在の教育を一層持つてゐる、この中で國語教育を特に重視して、生徒の國語教育を徹底だけのものでなくして實地に生かさうと、同校附近の町會から國語未解の婦人を約四十名學校に集めて毎日午後一時から三時まで生徒が先生となつて國語講習の實習を實施、錬成指導員としての實地を錬磨してゐる

戰ふ幼兒の園
紀元節に優良託兒所を表彰

『いざ、我らの職場に總突撃だ』とあらゆる生產部門に婦人の職場進出の號令が下されてゐるが、これに伴へて生產增强に挺身する婦人を勤め、次代の日本を背負つて起つ少國民の保健育成に大きな働きを果してゐる託兒所の成績優良なものに對して、國民總力朝鮮聯盟では十一日紀元の佳節にあたり表彰する、京畿道內における被表彰託兒所は次の通りである

白鷗洞託兒所(開豐郡鳳東面白田里)▲大日本婦人會開城分會(抱川郡抱川面新邑里)▲龍本農漢(水原郡日旺面松竹里)▲仁川社會事業協會(仁川府花町二ノ二三)

【寫眞】(上)梨花女專生徒の錬成ぶり (下)淑明女專の國語講習

戰ふ工場鑛山を訪ねて
勞務管理現地報告 【4】

京城驛前川崎からトラックに揺られて世條里、約七時間の行程をひた走りに走つて、漸く濃い疲勞を覺える頃、黃海道谷山郡伊寧面の山中に達する、此處には小林百年鑛業所と日鐵甕津鑛山とによって形成された人口二萬の大部落が、戰力增强の達成に逞しい山の生活を闘つてゐるのだ

『あなたは山の生活を御存知ですか?』

『山の生活と職場とはどんな繋りを持つてゐますか?』

『勞務管理とは何ですか?』

組織と規律の集團生活!小林百年鑛山を見學した記者は卽座にさう答へたい、勿論この答の中には希望や理想も含まれてゐるのであるが、先づ勞務者の一日の生活を御覽へしよう

【寫眞‖誓詞を高らかに齊誦する勞務者ら】

温い『人の和』の生活
誓詞に明け暮れる山

朝六時になるとけたゝましいサイレンが鳴り續く、さうすると山に働く人々のおかみさん達が、溫突の暖かい床を抛け出て朝食の仕度にとりかゝる、七時にまたサイレンが『あと四十五分』と知らせる七時四十五分から朝禮だ、今日の勤めの身仕度を整へて家を飛出す

『お早う、今日は』握手、握手、上役に逢へば不動の姿勢をとつて擧手の禮をする、それから事務所下の廣場に整列だ、下を向いてゐるのは誰だ、右へならへをして番號をかける、間隔へば又やり直し、仕事の組織だからすべて勤務式に訓練される、中隊長の號令がかかる、中隊長の諸方さんは何を着用してゐないが、大正五年から山の生活を續けてゐるといふ、その長い間の經驗と、自ら備はる權威とが物を云ふ、半ば右向けをして

最敬禮!

宮城遙拜だ、それが終ると皇國臣民の誓詞『我等は皇國臣民なり』の齊誦が行はれラジオ體操をする訓示がある時もある、かうしたピリッとした朝の緊張感を抱いて勞務者、一番手の繰込が行はれる、朝禮は作業場別に行はれるが一日の

仕事に

話を入れる、繰込も隊を組んで、一番坑、二番坑、三番坑と竪坑を下つて作業場に入る、そこで作業の順序を説明しよう、作業は先づ採鑛と選鑛とに分れ採鑛の方では十三に分たれて夫夫の勞務者は次のやうに呼ばれる

一、鑿岩夫‖鑿岩機で岩に穴をあける、火藥を詰めて發破をかける

二、先手‖鑿岩夫の助手で鑿岩夫が一人で機械を拔へぬ時に手を貸し、その他附屬作業をする

三、坑夫‖手掘でセツトをもつて穴をあけ、火藥を詰めて發破をかける

四、チリトン夫‖助羽運搬夫で鑿岩夫や坑夫が落した岩石を漏斗口に運搬し、これを漏斗に落す

五、捲揚夫‖坑內各所に網の目のやうに掘られた坑道は中心の堅坑に集中し、こゝでエレベーターで坑外へ捲き上げられるがこのエレベーターを操作する

六、車夫‖坑內にあつては漏斗から落ちて來た鑛石をトロに積んで堅坑口へ運んでエレベーターに乘せる、坑外にあつてはエレベーターからトロを下して選鑛所に送り出す

七、支柱夫‖保坑をやる、卽ち支柱を立てたり坑道の修理をする

八、木頭夫‖材料運搬係で、狹い所、不便なところへ鐵柱を立てて材料を運搬する

九、軌道夫‖レールの敷設並に修理をする

十、ポンプ夫‖ポンプ排水をやる

十一、修理夫‖機械、ポンプ、ガス管の配管修理をする

十二、採鑛工‖コムプレッサー係で壓縮空氣を坑內に送り込む

十三、鍛冶夫‖鑿を燒く、その他小規模の鍛冶工をやる

以上の分業は夫々組長(分隊長)によつて統率され、組長は更に係員(小隊長)の指揮を受けることになる、それでは選鑛の方はどうかといふと粗選系統(品位の低い鑛石の選鑛作業系統)並に特選系統(品位の高い鑛石の選鑛系統)に分れ、粗選系統では次のやうに七つに區分される

一、篩分夫‖採鑛部門からインクラインで引揚げられた鑛石をハムマーで大割をしてブレーキ・クラッシャーに落し込む

二、手選夫‖ブレーキ・クラッシャーで碎かれた鑛石は、ベルト・コンベヤーに乘つて流れて來るが、これを鑛石と母岩とに選り分ける、全部婦女子

三、機械夫‖中間機、コンクラッシャーの運轉、修理をする

四、揚鑛夫‖第三段の破碎機、ボール・ミルの操作をする

五、沈殿夫‖水選機沈殿の操作をする、全部少年工である

六、浮選夫‖浮選機によつて硫化物とタングステンとを選り分け最終製品をとる

七、精選夫‖鑛泥を廢棄し精選り

特選系統は、選鑛所に入る前に特に粗選と區別され、前記一段の破碎段階を經て次のやうな過程をとる

一、跳汰夫‖第三階目の破碎機ジガーを操作する

二、搖選婦‖第三段の破碎を經た鑛石を床に入れ水流によつて鑛粒精品をとる

かくして特鑛製品も同樣に精選夫に渡される、このほか選鑛作業に附屬する勞務としてボンプ夫、ボイラー夫、分析夫、大工及び電氣夫等が配置され各組共以上の指揮系統は前記同樣である

山の勤勞生活は、このやうに機械と人間との組合せによる、そして組織された作業過程を意味する、これを

農村の

生活と比較して見よう、さうすると一段とその性格がよく判るであらう、百姓は自ら土地を耕し、種を蒔いて、草をとり、肥料を施し、收穫をする、原則として全部が一個人の手によつて行はれるが、工場や鑛山ではさうでない、此處に新しい分業の規律と共同生活の基礎がある、工場鑛山では一人が休むと直ちに全體の作業に影響するも、今日は鑿岩機を持つのがいやだから木頭夫の仕事をしようといふやうな具合に仕事を變へることは出來ない、勞務者はお互にこの組織の大きな共同作業を構成する一單位として重要な任務を持つてゐるので、知らず識らずのうちに近代的集團生活を自覺するやうになる

組織と規律!

それが必要だ、お互に勝手な行動、自分勝手なことをしない精神の錬磨が要求される、一日の作業はかうした各持場持場に於ける單一の勤勞の進行である、正午サイレンが鳴る

の躾が養はれる

…鑛だ、銘ひを前線に馳せて銃後の增產を誓ふ、晝食をして交作業にかゝる、採鑛の方は二交替で午前八時から午後五時までが一番方、午後五時から夜の十二時までが二番方の作業が行はれる、選鑛の方は三交替で午前八時から午後四時までが一番手、午後四時から夜の十二時までが二番手、午後零時から朝の八時までが三番手となつてゐる、午後五時又サイレンが鳴る、交替に勞務者が整列する、點呼、宮城遙拜、それから皇國臣民の誓詞を元氣一ぱいに叫ぶ、一日の仕事は終つた『お疲みなさい』敬禮をして別れる、それから慰ひくに鉱夫達は憩ふ

『御苦勞さん、明日も頼むよ』といふ所長の温かい言葉の言葉が昨日の仕事の決算を呼ぶ(小林鑛山にて高見特派員)

朝鮮名産 人蔘精茶

半島から一名
第三回船員表彰

【東京電話】決戰下海航路、潜水艦などの出沒する危險海面を闘し皇國海運の戰士として身の危險を顧みず使命の完遂に挺身する船員の武勳功績は、昭和十八年度國民文學作品に對する總督賞はかねて選考委員會の手によつて銓衡を進めてゐたが、九日石田耕造氏(崔載瑞)の評論集『轉換期の朝鮮文學』に決定した

第二回總督賞
"轉換期の朝鮮文學"に

同書の內容は大東亞戰爭勃發前後半島文壇が鮮文より國文に轉移し表現方法並に指導理念に大轉換をなした時期によくその動向を察し、國家の要求する所を知り半島文壇の轉換に的確なる批評を加へたもので評論集として示唆せる內容をもつものである

白衣に集ふ志願者
愈々試驗始る

本年度日赤朝鮮本部募集の救護看護婦は遠く內地、滿洲、北支からも二千名を越える志願者をみたが、先月末を以て一應締切り適格者は二十四五日場所で試驗を行ひ五百一名の試驗は十日、十一日龍山、十三日開城、十五日釜山、十七日京城、廿一日清津の順で明始する

なほ適格者の內譯は甲種二十六名、乙種一八五名でこの內二十四名は半島女性であるが、採用人數は一二三名であり、志願者數が募集人員にみたない國と比較し、乙女の火と燃ゆる熱意を見世の感があり、ことに今次京城第一高女出身の前田信子さん(二)と第二高女出身加藤治子さん(二)の三名は既に臨時看護婦として日赤朝鮮本部で勤務を續けてゐる

學兵慰問に蹶起
城大教授團

…に馳せ參じた法文科系學徒

指導員自ら一日入隊
半島の第一回徵兵檢査を前に

【東京電話】半島の赤誠に應へる陸軍特別志願兵採用に續いて愈々待望の徵兵制施行を今年度に控へて、陸海各方面では準備を進めてゐるが、第一回徵兵檢査は四月より實施、合格者は十二月の入隊期を待たずに適宜入隊せしめる方針を執る模樣である、これがため直接半島同胞の指導に當る東京都協和會では、都下各支會の保導員に對し、軍隊の實態について認識を與へるため當市內八十の支會保導員を廿四日午前八時半から東部十部隊に一日入營せしめることゝなつた、更に徵兵檢査實施前に壯丁の軍事訓練を施すべく、各警察署と連絡の上、近く錬成會を開催することゝなり、勞務當局の指導の下にこれ亦準備中である

祈る初午
聖戰完遂國威宣揚祈願祭

"初午"に當る十二日午前十時半から京城神社稻荷社で聖戰完遂國威宣揚祈願祭を執行、關係官廳、民子氏代及び一般參拜者數百名參列して皇土を穢す米英鬼畜撃滅と皇軍將兵の武運長久を祈念する

【寫眞‖府尹郡守會議】

初給料を獻金

京城保成女子實業第九回卒業生の中就職者卅名は銃後奉公に感激して一月末に貰つた初給料から各自醵金した總額五百圓を玉井静子さんが一同を代表して大和町京城警察署に持參、陸海軍に國防獻金した

入營を前に京城鍾路旅館組合では組合員二百五十圓づつ國防獻金をなすため十八日京城鍾路署に持參、陸海軍にが持ち寄つた三千六百六十一圓を金京組合長が鍾路署を通して陸軍に國防獻金した

入學試驗開始
京師附屬國民學校が先頭に

決戰教育をめざす新學年の入學試驗は京城師範附屬國民學校が全鮮の先鋒を切つて九日開始したが、同校は今年から男子部を增設し、その初めての入學試驗であるが、募集人員女子卅名に對し、百卅六名、男子四十名に對し百八名の志願者、銓衡は身體檢査、推理判斷、常識と國語問題について行つた

日京城女子師範附屬國民學校も午前九時半からヨイコドモたちの入學銓衡を行つた、同國民校は今回の入學選抜に城大法文學部出身の學兵父兄の子その後の優良ぶりを視察するとともに感激に燃ゆる訓練の激しさを見舞つて激勵するため學兵、激勵團を組成一行は松本教授(國史)を團長に竹井(法學)、松本(政治)、松岡(國語)四方(經濟)、高橋(東洋史)の八教授から成り九日午後十一時發列車でまづ平壤へ向ふが松本四方、末松三教授は更にそれから咸興へ赴き同地部隊入營中の學兵を慰問激勵する

時計の修理は村木

音樂と律動の夕

中央保育學校では府內各學校の音樂科職員數名と中央保育學校主催で九日午後七時から府民館で音樂と律動の發表會を開催した

本社寄託獻金

國防獻金 ―九日扱―

【陸軍】▲百三十二圓五十錢 龍南三千部和信面仙德里江村專子▲百圓 慶南金海郡大渚面砂德里木下三太郎▲六圓六十五錢 慶南三年浦邑日出國民學校四年生茂山孝俊▲十五圓 京城西大門公益市場近藤與三郎

【海軍】▲百圓 龍山區東部町一加藤龍洞織物▲一ノ一四〇吉賀勇

飛行機獻納基金

▲三百圓 國民總力天理教京城聯盟▲六十一圓四十三錢 鐵原郡公立國民學校四年組一同▲十五圓十三錢 鐵原南國民學校四年六組一同▲十三圓七十錢 鐵原南國民學校中里通學團一同村里第十一班通學班一同

累計【國防獻金】百一萬七千九百二十七圓八十七錢【飛行機獻納基金】五萬八千四百十三圓七十三錢

ラジオ 十日

第一放送

朝 ▲六・三〇(城) 今日のお知らせ▲七・〇〇體操、時、朗讀、音樂▲九・三〇(城)國民學校放送『朝禮』訓話(錄音)文部次官講話▲九・四〇戰時保育所の時間『サンドケイ』安田綾子▲一一・〇〇(城)國民學校放送『五年生の時間』音樂『みくにの光』京城女子師範學校生徒▲一一・四五職場向體操

晝 ▲〇・二〇合唱木琴獨奏(手風琴獨奏)▲一・三〇廣播所の時間、物語『赤穗義士實話』尺八『夕暮の曲』

夜 ▲六・〇〇少國民の時間『シンデン』『久米の歌』▲六・三〇米英擊滅國民總力運動期間に際して(釜山)國民總力朝鮮聯盟總務部長津田剛(城)朗讀▲七・〇〇(城)常務理事の時間、講話『勤勞せよ勤勞』▲七・三〇(城)大空の歌 ▲2・かけまくも3・大空の歌 ▲九・〇〇經濟の時間

第二放送

夜 ▲六・五〇新日本放送『戰局』▲九・〇〇經內樂(黑)獨唱1、小鳥の歌2、春の海▲七・三〇婦人の教養『乳兒の正しい育て方』▲七・三〇大陸通信、米英擊滅國民總力運動期間に際して(朝鮮語講話)▲八・〇〇國民合唱『若鷲の歌』歌謠1、春曲2、首陽山歌▲九・〇〇(東)國語普及の時間中山明子、朝鮮詩子

頑症の痔と皮膚病に

外用殺菌劑 カ・ミ・ツ・ク・ス

元賣 神戸市葺合町 山本新藥部

學兵慰問に

拡聲装置 公營、官廳、工場、學校、防空用 京城無線電機製作所 京城本町二丁目六三 電本②1251

公社債 株式 債券 京城本町二ノ三

紙屑 古文書 半島紙源

第十二指腸丸

皮膚科 泌尿科 性病科 渡邊醫院

決算、清算、會社設立 京城計理事務所

吹出物にパラコニン

債權申出公告

朝鮮總督府 交通局 海員養成所

公告

昭和十九年春場所 國技大相撲 十五日間肉彈相搏つ熱戰の興奮を銀幕へ再現! 前半戰 必勝敢闘篇 十一日より 後半戰 鍛錬成果篇 十四日より 決戰へ一億國民の體當り 京日文化映畫劇場

小唄少年 ジュヴェ 感激のエリアヴュー モーリス・シュヴァリエ主演 10日ヨリ 京城 喜樂館

京日花劇場 中央劇場 第一劇場 大陸劇場 東洋劇場 桃花劇場 城南劇場 新富座 和信映畫館 浪花館 朝日座 若草劇場 明治座 喜樂館 京劇 城寶

夕刊 京城日報

ニューギニヤ敵襲依然熾烈

百廿七機を邀撃

我が部隊、廿三機撃墜

硬軟兩面の攻防戰

敵に大出血を強要す

英印軍廿萬、袋の鼠

敵第七師殲滅戰最高潮

兵員失十五萬 米また小出し

日滿支鐵道戰 時企畫を統一

米機廿五を擊墜

ローマ進擊遼遠

敵側、ネッツノ上陸戰に悲觀

獨攻勢に轉ず

戰車七十三擊破

分權は孤立に非ず

米の攻擊にソ聯國内措置辯護

盲爆を非難

科學陣へ技術院賞

あす晴れの廿氏表彰

六法律を公布

海軍刑法改正等

國民會議派領袖釋放を否決

赤軍攻勢低下 北部で猛反擊

聖地共管へ反對

イ、ア兩國の回教紛爭激化

駐英西國大使更迭か

洪軍壞滅說を否定

獨、再びユーゴー共匪を掃蕩

農業增産會議

整備員の協力に海鷲勇躍進發

將校對談

マーシャル歸還
甲 海軍主計大尉
乙 同 主計中尉

食糧は鑵詰と雨水

淡々たる死生觀

設營隊の闘魂

現地部隊への激勵

今一機、增産に期待

機動部隊强化も緊急

消息

慢性淋疾 あけび 慢性淋疾と淋菌性婦人病に

高血壓 中風に 驚くべき最新學說による 急所特田生療法 ヤギクラミン

胃腸衰弱ならイースト菌を應用あれ 新鮮イースト剤
適應症 胃腸疾患 結核 腺病 榮養不足 脚氣 浮腫 疲勞 倦怠

衛生口錠 カオール 効能 口中殺菌 口臭 身心の疲勞 身心の爽快 食慾不進 消化不良 安藤井筒堂

原料香水 オリヂナル香水

全東芝の新商標！ マツダランプ・眞空管・通信機・芝浦モートルその他

血液を淨化すると血壓下り難病も治る ドラミン